

Report of Electrical and Electronics Engineering Experiment

Exp. No. 591

「アナログスイッチの特性」

2005 年度 No. E5__ __ Group____ Name_____

Partners_____

実験日 Date . . ()

Numazu College of Technology

Department of Electrical and electronics Engineering

提出日	チェック項目
1 . .	必須(受取るかどうかのチェック) レポートの体裁が整っている
2 . .	目的を書いている 論じ方が科学的である(反対語は、「根拠の無い論じ方をする」) 実験結果に敬意を払っている 「サンプリング定理」という言葉に対して記述がある もしも 100kHz まで実験をした場合の結果を説明できる 逆項目:この項目は、以下の項目を無効にする 期限を少しでも遅れた 必須(以下の3項目にも必ずトライすること。平均点がつくかどうかのチェック) 数式の意味を捉えながら、式を変形した 「サンプリング定理」という言葉を、自ら教科書等を調べて解説した n kHz まで実験をした場合の結果を数式を使って説明できる 加点ぶん 理論について、自分なりに勉強してまとめた 論じ方に独創性がある